



ちゅうおうわか じょせいからいごうかい
中央若い女性会会長
だいいち だいいち
第一顧問

ミッシェル・D
クレイグ姉妹

わかい勇士の 家族



「キリストの名を受けなければならない……。キリストとはわたしの名である。」(3 ニーファイ 27:5)

以前、チリのある家族を訪問しました。その家族の父親は、わたしが訪問する1か月前に事故でなくなっていました。家族の中に、ベンハミンという男の子がいました。当時10才でした。

父親の事故の前、ベンハミンは家庭の夕べのレッスンをしました。モルモン書に出てくる、わかい勇士の話でした(アルマ 53:16 - 22:56:42 - 57 参照)。ベンハミンは、かれらがどれほど勇敢で、神を信頼していたかを話しました。

ベンハミンのお母さんは、事故のことを聞いたときに、ベンハミンのレッスンを思い出しました。「わたしたちは、あのわかい勇士たちのように勇敢でなければならぬわ。わたしたちにはわたしたちの戦いがあるの。」

ベンハミンの家族にとっては、つらい経験でした。生活がひっくり返ってしまったように感じました。おばあさんと住む

ために家も引っこしました。それに、お父さんがいなくて、さびしくてたまりませんでした。でも、ベンハミンの家族は、いつかお父さんと再会できると知っています。かれらは、わかい勇士のような家族になろうと決意しました。ベンハミンは、「ぼくは今、勇敢です」とわたしたちに言いました。

わたしは、ベンハミンの家族をなぐさめようと思って家を訪問しましたが、かえって祝福されたと感じながら家を後にしました。ベンハミンと家族は、この戦いをもとても勇敢に戦っています。かれらの信仰はわたしを勇気づけてくれました。

だれもが、ベンハミンのように勇敢になれます。勇敢になるというのは、悲しんだり、こわがったりしない、ということではありません。つらい時期を乗りこえられるよう、天の御父が助けてくださる、という信仰を持つということです。つらいことが起こるとき、わたしたちは主を信頼することを選ぶことができます。だれもが、わかい勇士になれるのです! ●